

宮城県工業高等学校

<地域の防災訓練に参加して制作したアプリを紹介！>

本校情報研究部では、活動の中で身につけたコンピュータプログラミングのスキルを多くの方に役立てたいという思いから、各種アプリの制作を行っています。主な作品である「iSHelper(アイシェルパー)」は、東日本大震災を教訓に2013年に制作を始めた、災害時に役立つ機能を搭載したスマートフォンアプリです。これまで、改良を重ねながら多くの方に紹介させていただきました。

また、地元で開催される防災訓練に参加して、地域の方との交流を深めるとともに、アプリを紹介する活動も行っています。11月初旬に行われた防災訓練においても多くの方に興味を持っていただき、実際にアプリをインストールいただいたり、既に利用されている方からは今後の改善へ向けた貴重な意見をいただくことができました。

今後も、地域の方と関わりながら、多くの方に役立つアプリ制作に取り組んでいきたいと考えています。

